

狭山台小学校だより冬休み号 平成24年12月21日(金)

狭山市狭山台4-25 TEL 04-2958-6792

あいさつ・歌声・学びの音が響く学校 発行責任者校長 小俣 恵美子

みどりの風「やさしく かしく たくましい子」



家族の絆を深める冬休みを



保護者の皆様、地域の皆様の御理解、御協力をいただき、本日、無事に二学期を終了いたしました。

学校教育目標「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」の育成を目指し、「あいさつ・歌声・学び合いの音が響く学校」に一歩ずつ着実に近づくことができた二学期でした。

毎朝、登校時に交わされるあいさつの声。音楽朝会での歌声。先日の体育館で行われたお話朝会では、お話のまとめである「○

な命」を大切にしように入れる文言を尋ねると、全校児童の中から、挙手し、発表してくれた児童が、各学年にいました。指名すると、570名の児童と40名近い教員を前に、マイクなしで、届く声で発表してくれました。その勇気と真剣に答えようとするひたむきな姿勢に、子どもたちの成長を感じ、大変うれしくなりました。

学校教育目標の進捗状況については、今回も、保護者の皆様に御協力いただいたアンケート結果や各種調査を分析し、新学期早々にお伝えする予定です。

いよいよ冬休み。日本の伝統行事に触れたり、所作を学んだり、家族の一員としての仕事をしっかりさせたり等、家族の絆を深める機会が多々あることと思います。風邪や胃腸炎の流行に気を付け、体調を崩すことなく、健康で、安全な冬休みを過ごさせてください。

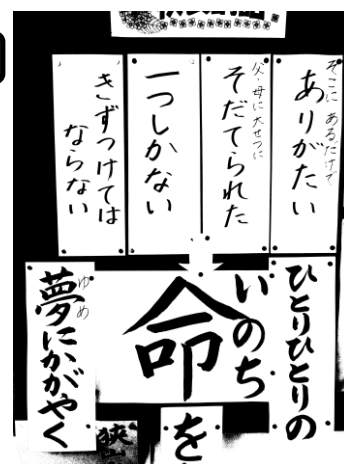
保護者の皆様、地域の皆様、御協力ありがとうございました。

あるだけでありがたいみんなの「命」を大切にしよう

本校の「なかよし週間」(人権教育重点指導週間)の一環として、講話朝会では、東日本大震災の被害状況と、多くの大切な命が奪われてしまったことについて哀悼の意を込めてお話ししました。そして、今ある「命」を、お互いに、絶対に粗末にはしてはならないこと強く語りました。学習のまとめとして、全校の児童で考えた「命」の名称は、次の通りです。

- ☆父母から授けられた ☆大切に育てられた
- ☆あるだけでありがたい ☆一つしかない
- ☆誰も傷つけてはならない

夢に輝く
一人一人の
「命」を
大切に!



◆一人にならない ◆知らない
人にはついていけない 等

不審者から身を守ろう 裏面「防犯速報」もご覧ください

埼玉県警察本部生活安全企画課によりますと、平成24年1月～10月までの声かけ事案では、声かけの対象者は、小学生が半分を占めているそうです。冬季休業中の声かけ事案の防止のために、御家庭での御指導をよろしくお願いいたします。

交通事故防止「5つの行動☆もしかして とまる みる まつ たしかめる」

埼玉県内では、12月1日から冬の交通事故防止運動を実施していますが、毎日のように交通事故が発生しているそうです。5つの安全行動を確実に実施させ、冬季休業中の交通事故発生件数をゼロとして、3学期を元気に迎えらるよう御指導ください。